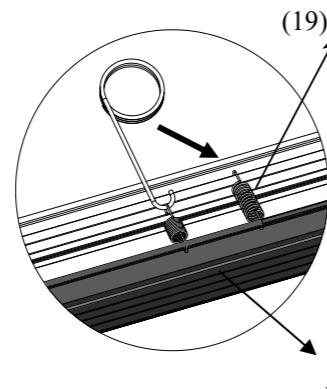
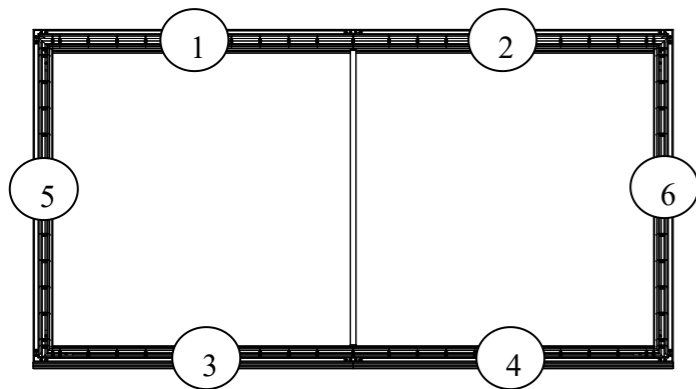


1. ショートセンタージョイントを使ってエッジトリムA & Bを接続し、上部/下部フレームに装着します。
2. L字ジョイントBをサイドエッジトリムCに取付てから上部/下部エッジトリムBと接続します。
3. センターとコーナーの接続部分を調整しながら隙間がないようにM4 x4 ネジで固定します。

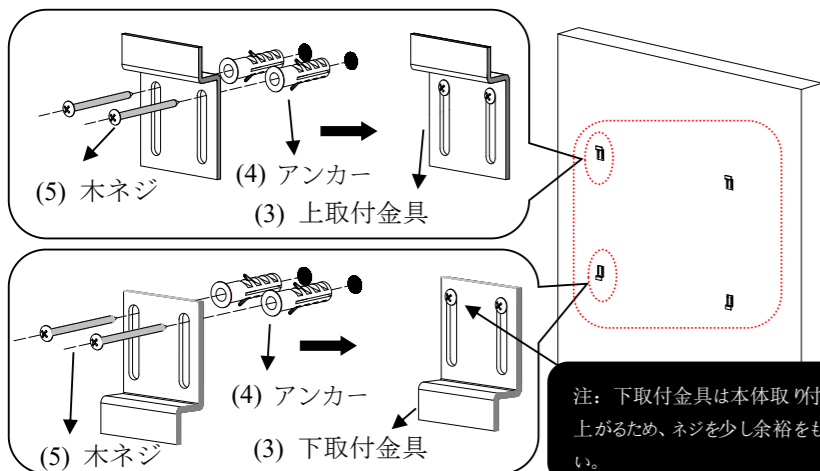


4. 左の図に示すように、各エッジトリム(1~6)の中央にあるバネBをフレームに取り付けます。

エッジトリム

## 5

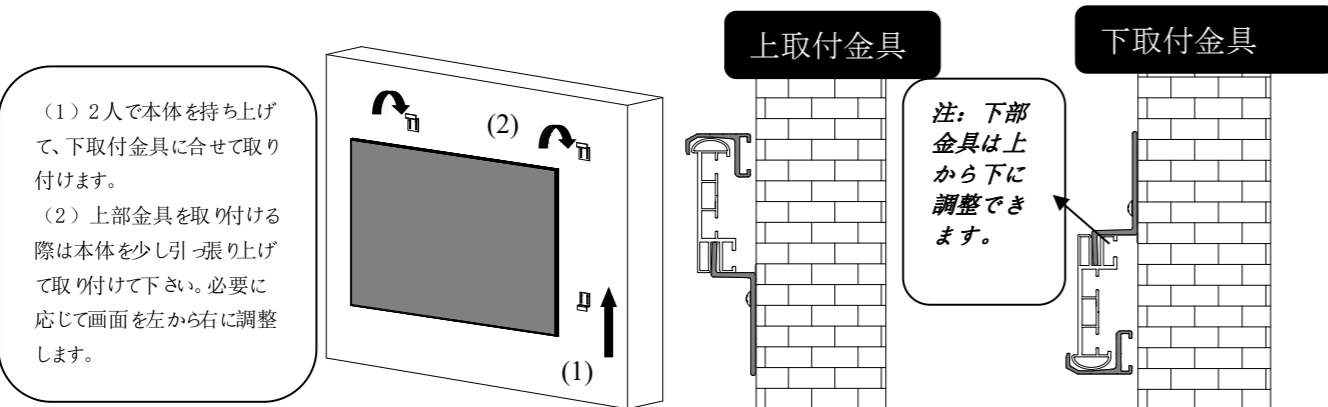
### 壁の取付



単位:mm	90	100	120
L	1500	1500	2000
H	960	1083	1332

約±3mm

注: 下取付金具は本体取り付けの際に上へ上がるため、ネジを少し余裕をもって締めて下さい。

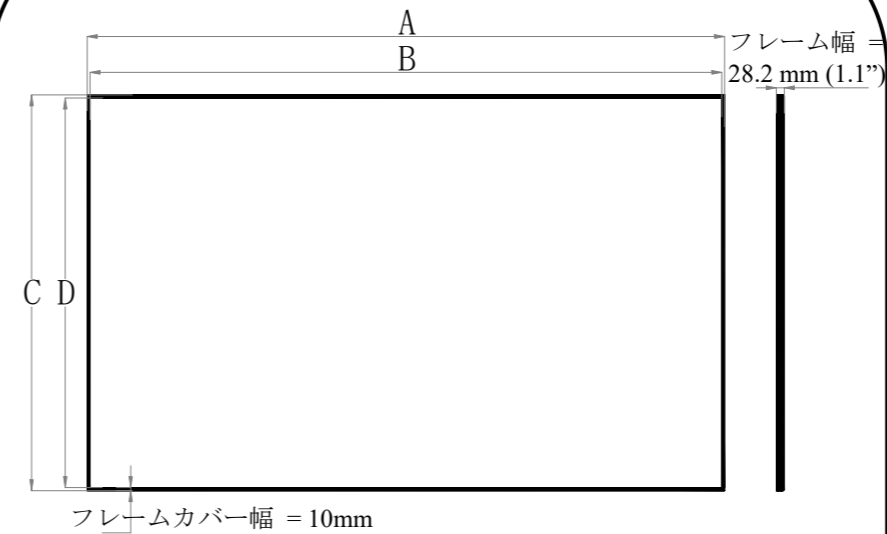


注: 下部金具は上から下に調整できます。

- (1) 2人で本体を持ち上げて、下取付金具に合せて取り付けます。
- (2) 上部金具を取り付ける際は本体を少し引っ張り上げて取り付けて下さい。必要に応じて画面を左から右に調整します。

注: スクリーンを壁に掛ける前に、生地の方が正しいことを確認して下さい。材料にはTOPのラベルが付けられています。

### 寸法表



フレーム幅 = 28.2 mm (1.1")  
フレームカバー幅 = 10mm

単位: mm	A	B	C	D
AR90H-CLR	2013	1993	1142	1122
AR100H-CLR	2234	2214	1265	1245
AR120H-CLR	2677	2657	1514	1494

注: リストされている測定値は、一般的な参考値です。

### 画面のメンテナン

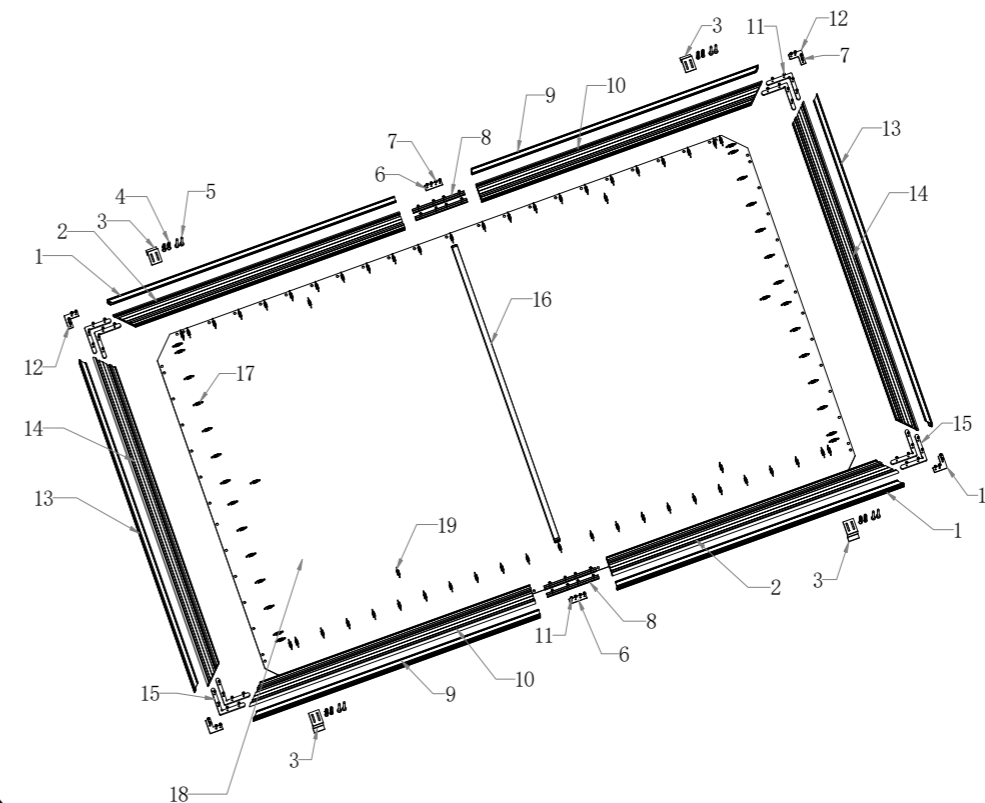
スクリーン表面のほこり、汚れ、傷は品質とパフォーマンスに影響します。画質を適切に維持するには、以下の手順に従って下さい。

- 1) スクリーン面は水平構造です。画面を上下や円運動で拭かないで下さい。左から右にのみワイプします。
- 2) 画面表面のほこりを柔らかいブラシまたはマイクロファイバーの布で拭きます。ざらざらしたタオルや布は画面の表面を傷つける可能性があります。
- 3) 湿らせたマイクロファイバーの布で水を薄めた中性洗剤で画面をそつ拭きます。

注: 保証の対象外である材料の損傷を防ぐために、次の注意事項を常に守って下さい。

- 画面の素材に触れないで下さい。指紋を残します。材料を取り出す際に手袋を付けて下さい。
- 素材を傷つけないで下さい。画面の表面に永久的な跡が残ります。
- 素材の損傷を防ぐために、指先やその他の鋭利な物体で画面素材を指さないで下さい。
- アセトン、ベンゼン、アルコール、その他の有機溶剤を使用してスクリーンの素材を拭かないで下さい。そのような化学物質を使用すると画面に永久的な損傷を与えます。

### 分解図

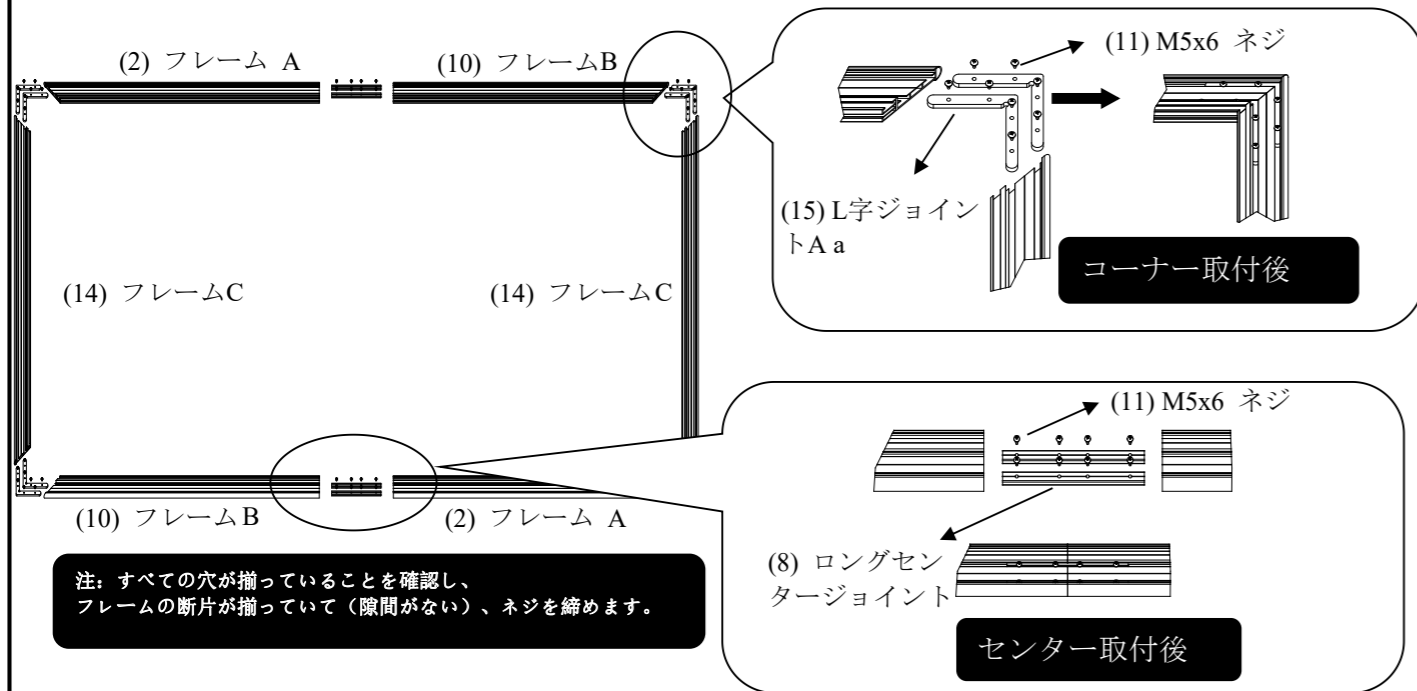


#### 本体とパーツリスト

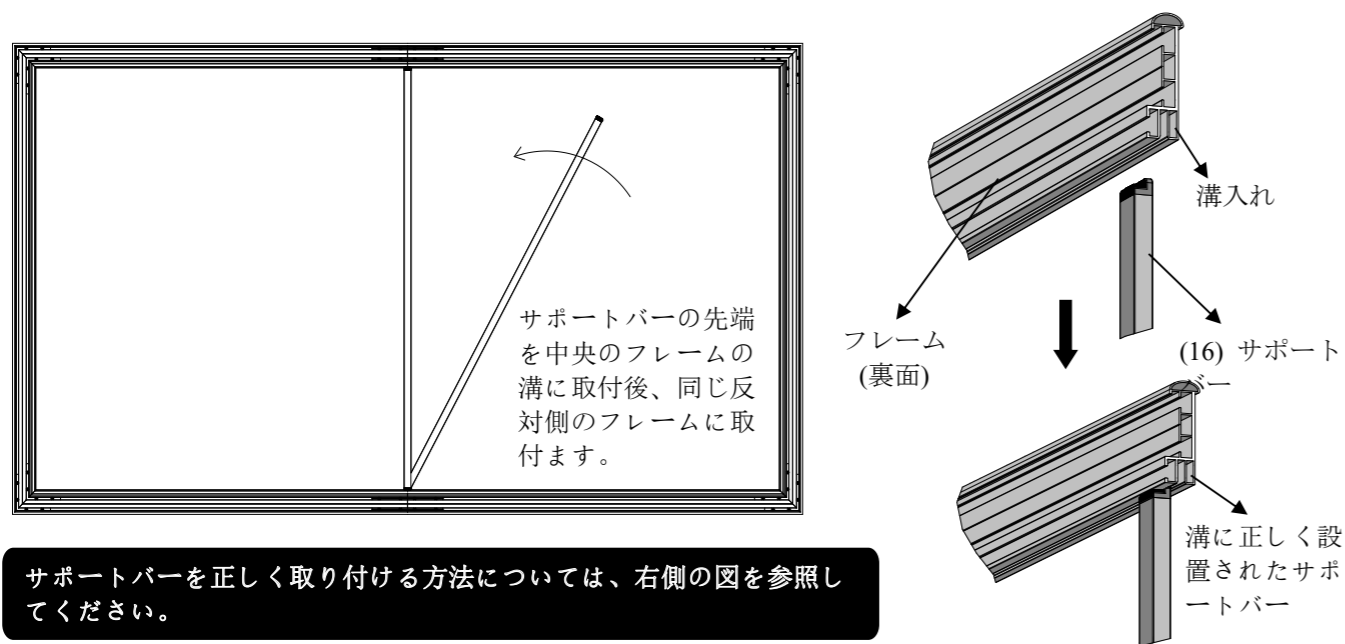
- (1) エッジトリム A x2
- (2) フレーム A x2
- (3) 壁掛け金具 x4
- (4) アンカー x8
- (5) 木ネジ x8
- (6) ショートセンタージョイント x2
- (7) M4x4 ネジ x24
- (8) ロングセンタージョイント x4
- (9) エッジトリム B x2
- (10) フレーム B x2
- (11) M5x6 ネジ x48
- (12) L字ジョイントB x4
- (13) エッジトリム C x2
- (14) フレーム C x2
- (15) L字ジョイントA x8
- (16) サポートバー x1
- (17) バネ x74-84
- (18) StarBright CLR® 生地 x1
- (19) 予備スプリング x8

# スクリーンの設置

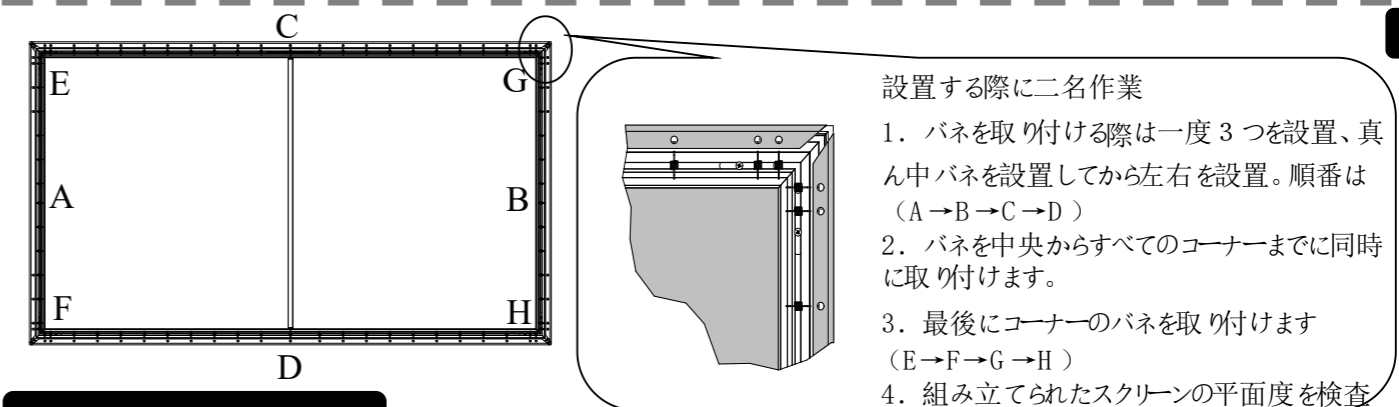
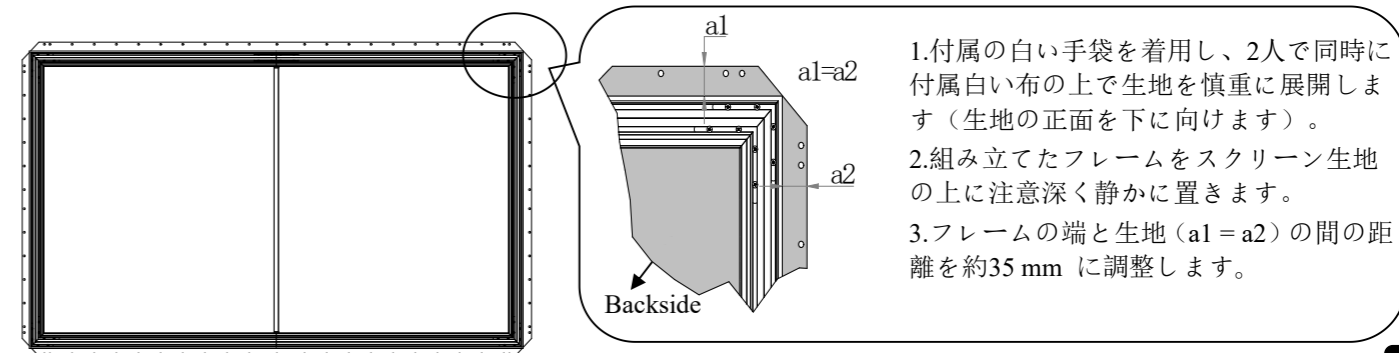
## 1 フレームの組立



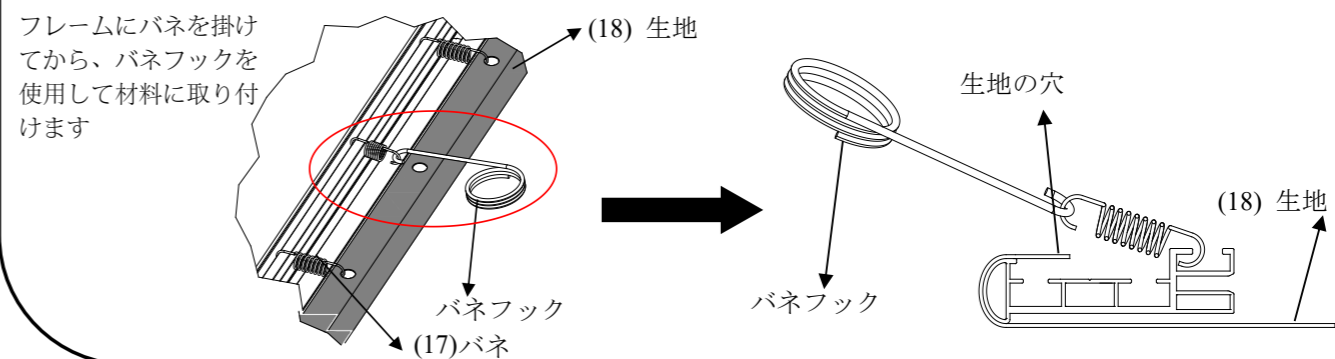
## 2 サポートバーの設置



## 3 スクリーン生地を設置



### パネの固定方法



## 4 エッジトリムの設置

